

第52回全国高等学校選抜バドミントン大会中国地区予選会要項

- 1 主催 中国地区バドミントン協会・中国高等学校体育連盟・岡山県高等学校体育連盟
- 2 主管 中国高等学校体育連盟バドミントン専門部
岡山県高等学校体育連盟バドミントン専門部・岡山県バドミントン協会
- 3 後援 岡山県教育委員会・(公財)岡山県体育協会・岡山市教育委員会・(公財)岡山市体育協会
山陽新聞社
- 4 期日及び会場
 - (1) 開始式 日時 令和6年 1月 19日(金)11時20分～
会場 ジップアリーナ岡山 (岡山県総合グラウンド体育館)
〒745-0851 岡山市北区いずみ町2-1-3 Tel (086)253-3944
 - (2) 競技 日時 令和6年 1月 19日(金)12時00分～ 20日(土)・21日(日)9時～
会場 ジップアリーナ岡山 (岡山県総合グラウンド体育館)
 - (3) 閉会式 日時 令和6年1月21日(日) 全競技終了後
会場 ジップアリーナ岡山 (岡山県総合グラウンド体育館)
- 5 競技種目 (1) 学校対抗 男・女 各団体戦
(2) 個人対抗 男・女 各個人戦(シングルス・ダブルス)
- 6 競技日程
 - 第1日目 1月 19日(金) 12時15分～ 個人対抗(ダブルス全試合・シングルス1回戦)
 - 第2日目 1月 20日(土) 9時30分～ 個人対抗・学校対抗(シングルス全試合・学校対抗準々決勝終了まで)
 - 第3日目 1月 21日(日) 9時30分～ 学校対抗(学校対抗全試合)
- 7 競技規則
令和5年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程並びに公認審判員規程による。
- 8 競技方法
学校対抗の部はリーグ戦方式による。個人対抗の部はトーナメント方式による。
 - (1) 学校対抗は2複3単とし、複1・複2・単1・単2・単3の順で行う。
ただし、単1は複と兼ねられない。なお、運営上試合を並行して行うことがある。
 - (2) 個人対抗は単複兼ねることができる。
- 9 使用用器具
大会使用球は(公財)日本バドミントン協会第一種検定合格球とする。
- 10 参加資格
 - (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
 - (2) 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技実施要項により大会参加資格を得たものに限る。
 - (3) 令和5年度(公財)日本バドミントン協会に会員登録したものに限り。
 - (4) 平成17年4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - (5) チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
 - (6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 - (7) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住などやむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の認可があれば、この限りではない。
 - (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
 - (9) 全国大会の参加資格に準ずる。
 - (10) 参加資格の特例
学校教育法第1条に規定する学校以外の学校の参加については、中国高等学校選抜大会開催基準要項のとおりとする。
- 11 参加制限
 - (1) 学校対抗の部 ア 各県男女共2チーム・開催県は男女共4チームとする。
イ 1チームの人員は監督1名・(コーチ1名)・(マネージャー1名)
・選手5名以上7名以内 計10名以内とする。
選手変更がある場合は、監督会議の際届け出ること。
 - (2) 個人対抗の部 ア 各県男女共2複2単とする。

1 2 参加申込

- (1) 申込方法 所定の申込用紙に記入捺印の上、各校、期日までに郵送と E-mail の両方で申し込むこと。
- (2) 申込先 〒710-0003 岡山県倉敷市平田 155 倉敷翠松高等学校 関 啓之
TEL (086) 422-3565 FAX (086) 422-0052
E-mail maido8yah@yahoo.co.jp
- (3) 申込締切日 令和 5 年 11 月 24 日 (金) 必着
予選が締切日以降にある場合は、予選終了後速やかに E-mail で連絡すること。
- (4) その他 各県専門委員長は、当該県の参加一覧表(学校対抗・個人対抗共)を別に至急 E-mail で送付すること。E-mail maido8yah@yahoo.co.jp

1 3 負担金

- (1) 各県高体連専門部負担金 各県 20,000 円
- (2) 参加料 ア. 学校対抗 1 チーム 25,000 円
イ. 個人対抗(単複重複しても) 1 人 2,500 円
- (3) 負担金は、令和 5 年 11 月 24 日 (金) までに、下記の口座に振り込むこと。

指定銀行	トマト銀行 津山支店
口座番号	普通貯金 口座番号 2034942
口座名義	仁科 知子

1 4 表彰

- (1) 学校対抗戦の部 1~3 位まで賞状を、優勝校に持ち回りの優勝杯を授与する。
- (2) 個人対抗戦の部 1~3 位まで賞状を、優勝者に持ち回りの優勝杯を授与する。

1 5 宿泊

- (1) 宿泊は各校が宿泊施設に直接申し込むこと(弁当の斡旋もしない)。

1 6 組み合わせ

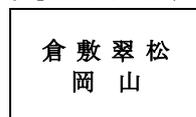
- (1) 学校対抗については、中国高体連バドミントン専門部委員長会議における組合せ方針に従う。
- (2) 個人対抗については、中国高体連バドミントン専門部委員長会議における組合せ方針に従って、同一県が同一ブロックにならないことを原則として、主管県一任とする。

1 7 諸会議

専門委員長会議 令和 6 年 1 月 19 日 (金) 10 時~ ジップアリーナ岡山 (岡山県総合グラウンド体育館) 会議室
監督会議 監督会議は行いません。事前に監督確認資料を配布し質疑応答をお行い監督会議の代りとなります。

1 8 連絡事項

- (1) 競技時の服装は、相手または観客に不快な感じを与えないようなウェア・シューズを着用すること、白一色の着衣を使用する場合、上衣は衿付き半袖、下衣については男子はショートパンツ、女子はショーツスカート又はショーツパンツとする。色付きの着衣を使用する場合及びシューズは、(公財)日本バドミントン協会の審査合格品とする。
- (2) 上衣の背面中央に必ず高等学校名及び県名を日本文字で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。目立たない場合には、ゼッケンをつけてもらう場合もある。ウェアの表示については、一部(公財)全国高体連バドミントン専門部独自の申し合わせ事項を加える。文字の大きさについては(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第 24 条による。【上段:学校名, 下段:県名, 文字列各行の大きさは、高さ 6~10 cm, 横 30 cm 以内】



ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦 20 cm・横 30 cm 程度の大きさを基準とする。(ゼッケンの場合の文字の色は、黒色または濃紺色とする。)

- (3) 引率責任者は、選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。
- (4) 競技中の疾病・傷害などの応急処置は主催者側で行うが、それ以後の責任は負わない。
- (5) 前年度の優勝校・優勝者は優勝杯を持参のこと。
- (6) 水分補給については、ふた付きの容器のものを使用すること。
- (7) 練習について
1 月 19 日 (金) 10 時 30 分~11 時 00 分 ジップアリーナ岡山 (岡山県総合グラウンド体育館)
20 日 (土) 8 時 15 分~ 8 時 45 分 ジップアリーナ岡山 (岡山県総合グラウンド体育館)
21 日 (日) 8 時 15 分~ 8 時 45 分 ジップアリーナ岡山 (岡山県総合グラウンド体育館)
- (8) 今年度から全国高等学校選抜バドミントン大会 (令和 6 年 3 月 24 日~28 日 於: 滋賀県大津市、草津市) 学校対抗については各県代表 1 校で行われるため本大会学校対抗においては代表校選出を行わない。個人対抗については男女とも上位 3 複 3 単が出場権を得る。(個人対抗のみ同県でのダブルス 2 組・シングルス 2 名の出場も可)